

第1回検討委員会における主な意見と対応

京都府

建設交通部 河川課

商工労働観光部・建設交通部 港湾局 港湾企画課

農林水産部 農村振興課

農林水産部 水産課

第1回検討委員会における主な意見と対応

番号	発言者	概要	ご意見・ご質問	回答・対応方針
①	羽瀨委員 小山委員	景観の観点を踏まえた整備方策の検討の重要性	気候変動の影響を踏まえた海岸保全施設の整備を進めるにあたり、嵩上げだけでなく、周辺利用・景観等に配慮した適切な整備方策を検討すべき。	本計画に地区海岸毎における代表断面において、気候変動後の高潮・高波、津波に対する必要な護岸高さを明示する（第3回技術検討会審議済事項）が、景観・利用等の観点から、護岸整備のみでの対応が適切ではない場合も考えられるため、実際の事業着手時においては、面的防護やソフト対策等を含めて、個別海岸毎に対策内容について、詳細に検討することとする。
②	柄沢委員	計画天端高における気候変動影響の分析	「技術検討会」で設定した計画天端高のうち、気候変動による上昇量はどの程度なのか。	気候変動前の計画天端高の算出根拠が残存していないものが多く、内訳の算出が困難であることから、気候変動後の値から将来変化比を考慮して、気候変動前の値を推定し、比較を行う。（P. 3～5のとおり整理）
③	重松委員	計画の総括	防護、環境・景観、親水・利用の観点で総括を実施すべき。	P. 6～7のとおり整理。
④	小山委員 重松委員	災害記録の整理	計画変更を検討するにあたり、被災状況を整理すべき。	P. 8のとおり整理。
⑤	平山委員 重松委員	モニタリングに関する取り組み状況、方針の追記	気候変動影響を検討するにあたり、気象・海象や汀線変化等のモニタリングが重要。京都府が取り組んでいるモニタリング状況を整理するとともに、潮位・水温や汀線等の必要な観測を継続的に実施することで、将来的な計画高の過不足の判断材料となるのではないかと。	丹後沿岸域のモニタリング・気象海象観測状況を整理（P. 9）。今後は、気候変動予測の不確実性を踏まえ、継続してモニタリングを実施するとともに、気候変動影響の動向等を鑑みて今後の対応方法を検討する。
⑥	小山委員	侵食対策に関する取り組み状況の追記	京都府では侵食対策を積極的に実施しているため、計画に記載すると良いのではないかと。	近年実施した主な侵食対策を整理（P. 10）。また、実施している侵食対策について、本文に記載する。
⑦	平山委員	余裕高について	堤防の余裕高さはどのように設定しているのか。	将来の気候変動の上振れリスクや地殻変動量等の不確実性を考慮し、丹後沿岸一律で、余裕高さは0.3mと設定する（第3回技術検討会審議済事項）。

計画天端高における気候変動影響の分析

ゾーン区分	No.	海岸・地区名	(1)平均海面水位			(2)潮位偏差				高潮・高波 必要天端高 ⑧ (T.P.m)	(3) 打上げ高または越波流量による高さ			
			気候変動 考慮 ① (T.P.m)	海面 上昇量 ② (m)	気候変動 考慮前 ③ (①-②) (T.P.m)	気候変動 考慮 ④ (m)	将来 変化比 ⑤ (倍)	気候変動 考慮前 ⑥ (④/⑤) (m)	気候変動 影響 (増分) ⑦ (m)		気候変動 考慮 ⑨ (⑧-①-④) (m)	波高・風速 将来変化比 ⑩ (倍)	気候変動 考慮前 ⑪ (⑨/⑩) (m)	気候変動 影響 (増分) ⑫ (m)
A (若狭湾ゾーン)	A-3	18 神崎海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	3.87	2.41	1.02	2.36	-
		19 由良海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	2.82	1.36	1.02	1.33	0.03
		20 奈具海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	4.73	3.27	1.02	3.21	0.06
		21 粟田漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	3.50	2.04	1.02	2.00	0.04
		22 島陰漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	5.04	3.58	1.02	3.51	0.07
		23 島陰海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	2.58	1.12	1.02	1.10	0.02
		24 田井海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	2.63	1.17	1.03	1.14	0.03
	25 粟田田井漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.60	1.01	0.59	0.01	3.34	1.88	1.03	1.83	0.05	
	A-4	26 宮津港 田井矢原地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.64	1.17	1.03	1.14	0.03
		27 宮津港 獅子地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.38	0.91	1.03	0.88	0.03
		28 宮津港 獅子崎地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	1.73	0.26	1.03	0.25	0.01
		29 宮津港 波路地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.35	0.88	1.03	0.85	0.03
		30 宮津港 島崎漁師地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.67	1.20	1.03	1.17	0.03
		31 宮津港 杉ノ末地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.35	0.88	1.03	0.85	0.03
		32 宮津港 文珠地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	1.71	0.24	1.03	0.23	0.01
		33 宮津港 須津地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.12	0.65	1.03	0.63	0.02
		34 宮津港 岩滝地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	1.70	0.23	1.03	0.22	0.01
		35 宮津港 溝尻地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	1.79	0.32	1.03	0.31	0.01
		36 宮津港 大垣地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	2.00	0.53	1.03	0.51	0.02
		37 宮津港 天橋立地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	1.75	0.28	1.03	0.27	0.01
		38 宮津港 江尻地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	3.01	1.54	1.03	1.50	0.04
		39 宮津港 日置地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.61	1.00	0.61	0.00	3.43	1.96	1.02	1.92	0.04
	A-5	40 日置海岸	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	3.58	2.16	1.02	2.12	0.04
		41 養老漁港海岸(里波見地区)	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	4.91	3.49	1.02	3.42	0.07
		42 養老漁港海岸(岩ヶ鼻地区)	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	2.49	1.07	1.02	1.05	0.02
		43 養老漁港海岸(大島地区)	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	2.40	0.98	1.02	0.96	0.02
		44 伊根漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	1.73	0.31	1.03	0.30	0.01
		45 泊漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	5.42	4.00	1.02	3.92	0.08
		46 津母海岸	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	4.28	2.86	1.02	2.80	0.06
		47 浦島漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	4.94	3.52	1.02	3.45	0.07
		48 ヤベタ海岸	0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	4.28	2.86	1.02	2.80	0.06
49 久僧崎海岸		0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	4.41	2.99	1.02	2.93	0.06	
50 カマヤ白石海岸		0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	7.22	5.80	1.02	5.69	0.11	
51 カマヤ海岸		0.86	0.32	0.54	0.56	1.02	0.55	0.01	6.33	4.91	1.02	4.81	0.10	

計画天端高における気候変動影響の分析

ゾーン区分	No.	海岸・地区名	(1)平均海面水位			(2)潮位偏差				高潮・高波 必要天端高 ⑧ (T.P.m)	(3)打上げ高または越波流量による高さ			
			気候変動 考慮 ① (T.P.m)	海面 上昇量 ② (m)	気候変動 考慮前 ③ (①-②) (T.P.m)	気候変動 考慮 ④ (m)	将来 変化比 ⑤ (倍)	気候変動 考慮前 ⑥ (④/⑤) (m)	気候変動 影響 (増分) ⑦ (m)		気候変動 考慮 ⑨ (⑧-①-④) (m)	波高・風速 将来変化比 ⑩ (倍)	気候変動 考慮前 ⑪ (⑨/⑩) (m)	気候変動 影響 (増分) ⑫ (m)
			B (山陰海岸ゾーン)	B-1	52 袖志漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.57		1.06	0.54	0.03	5.35
		53 中浜漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	4.46	3.03	1.02	2.97	0.06
		54 久僧海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	6.50	5.07	1.02	4.97	0.10
		55 上野・平海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	4.58	3.15	1.02	3.09	0.06
		56 竹野漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	5.51	4.08	1.02	4.00	0.08
		57 後ヶ浜海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	7.24	5.81	1.02	5.70	0.11
		58 小間漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	4.00	2.57	1.02	2.52	0.05
		59 小浜海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	2.87	1.44	1.02	1.41	0.03
		60 浅茂川海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	4.59	3.16	1.02	3.10	—
		61 浅茂川漁港海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	2.95	1.52	1.02	1.49	0.03
		62 浜詰海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	2.73	1.30	1.02	1.27	0.03
		63 久美浜海岸箱石葛野湊宮海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	3.48	2.05	1.02	2.01	0.04
	B-2	64 久美浜港湊宮葛野地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	2.38	0.95	1.03	0.92	0.03
		65 久美浜港浦明神崎地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	1.88	0.45	1.03	0.44	0.01
		66 久美浜港久美浜地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	2.09	0.66	1.03	0.64	0.02
		67 久美浜港大明神河内地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	2.07	0.64	1.03	0.62	0.02
		68 久美浜港 円崎地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	1.75	0.32	1.03	0.31	0.01
		69 久美浜港 大向地区海岸	0.86	0.32	0.54	0.57	1.06	0.54	0.03	1.82	0.39	1.03	0.38	0.01
		全体平均	0.86	0.32	0.54	0.59	1.02	0.58	0.01	3.15	1.70	1.03	1.66	0.04

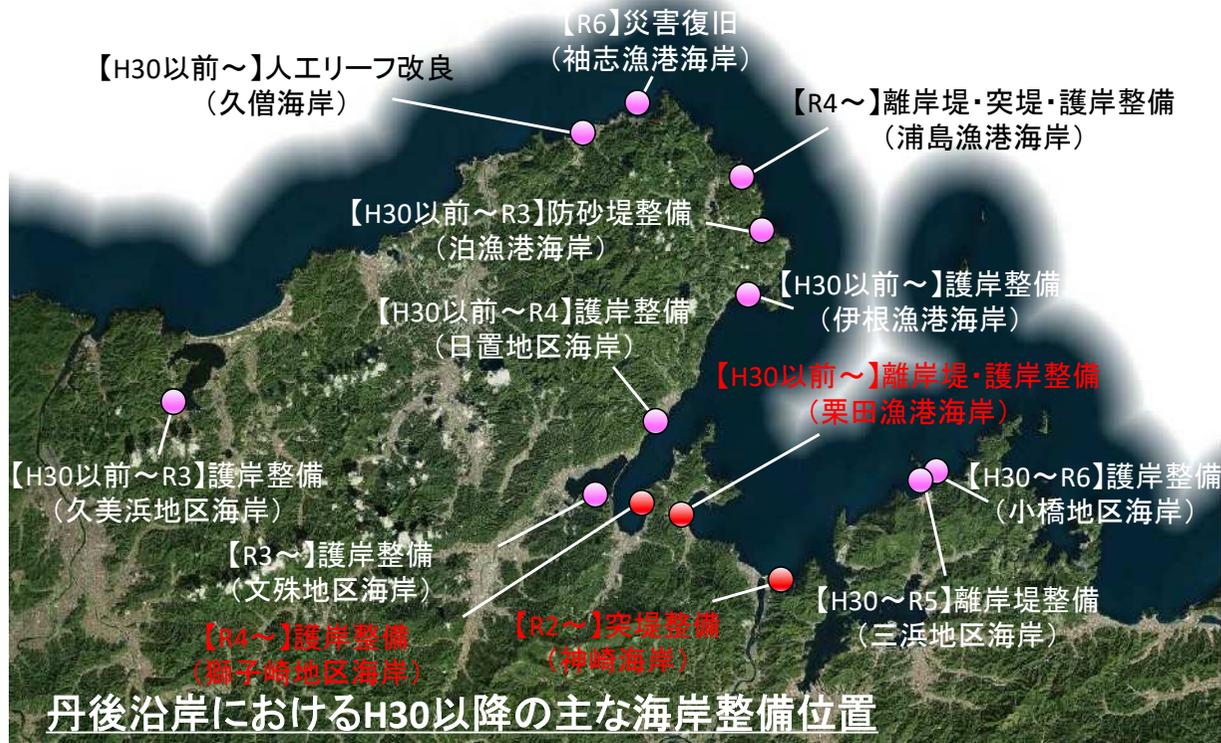
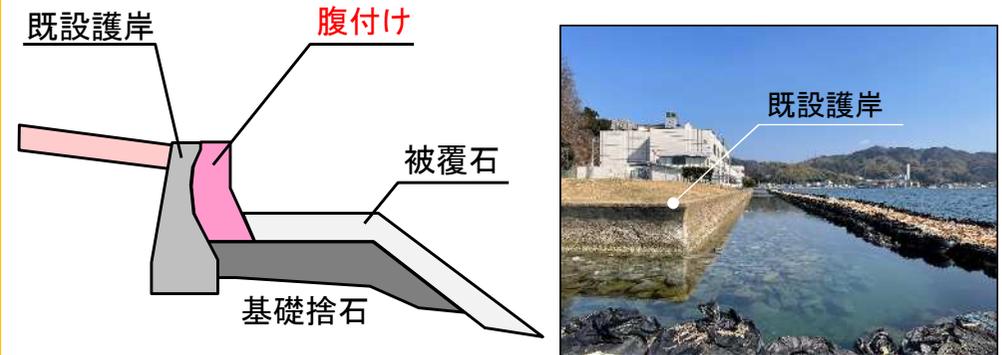
防護について

➤ 【防護】前回計画変更時（H30年）から、**13海岸**で高潮・高波対策のための護岸改良工事や離岸堤整備、また侵食対策のための突堤整備等を実施し、**4海岸**が完了した。

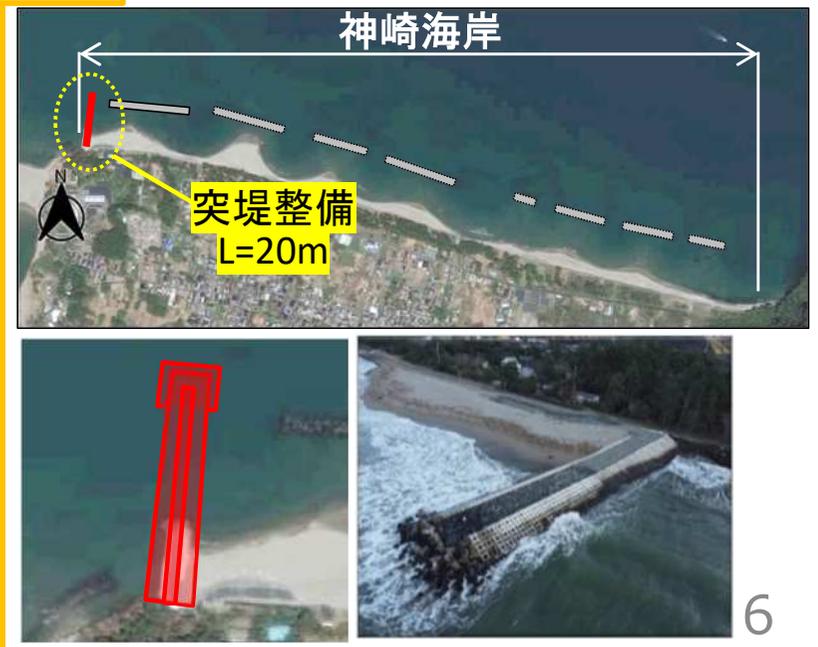
水産 【H30以前～】離岸堤・護岸整備(栗田漁港海岸)



港湾 【R4～】護岸整備(獅子崎地区海岸)

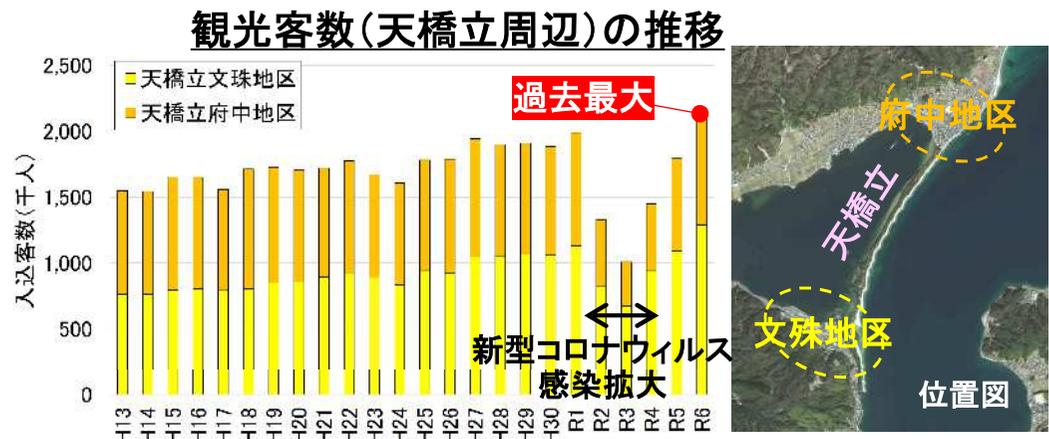
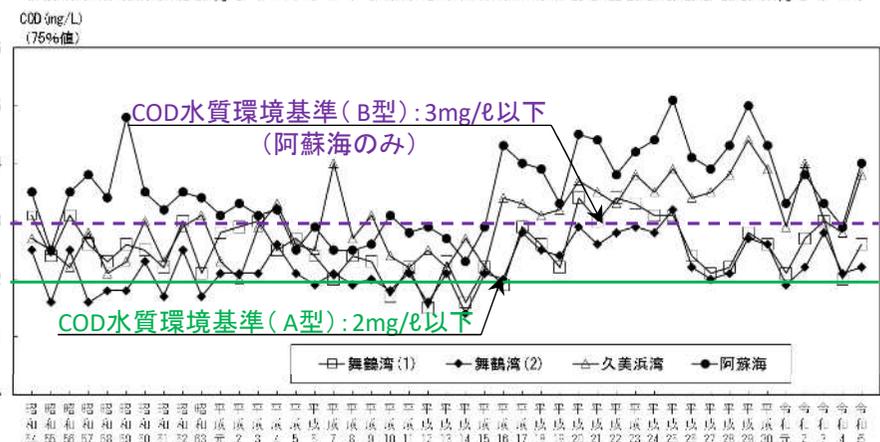
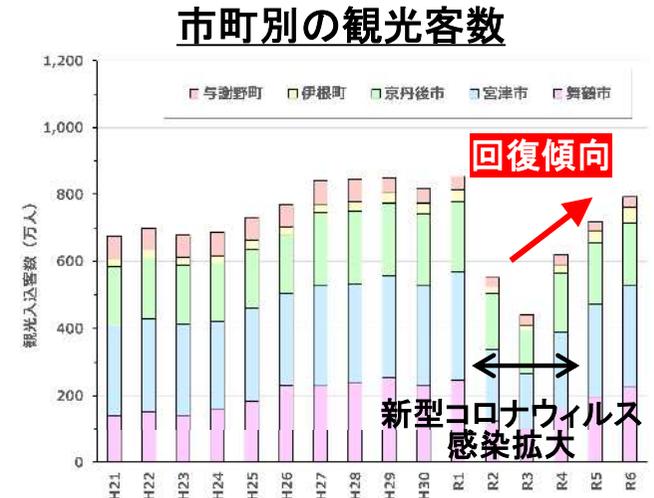
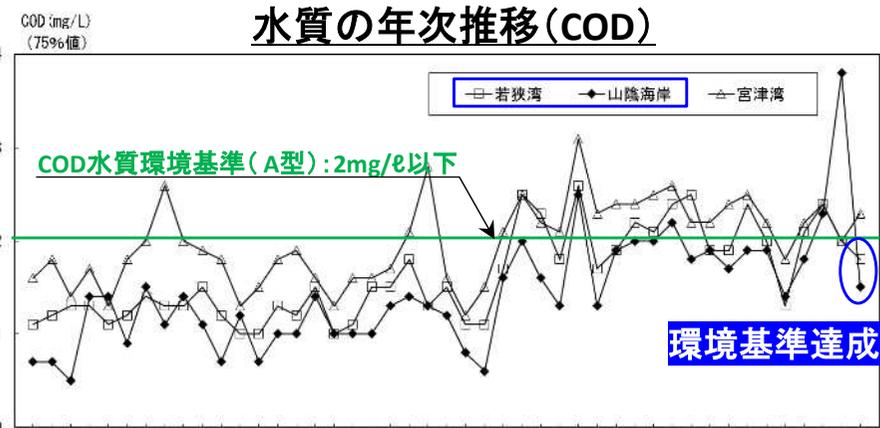


建設 【R2～】突堤整備(神崎海岸)



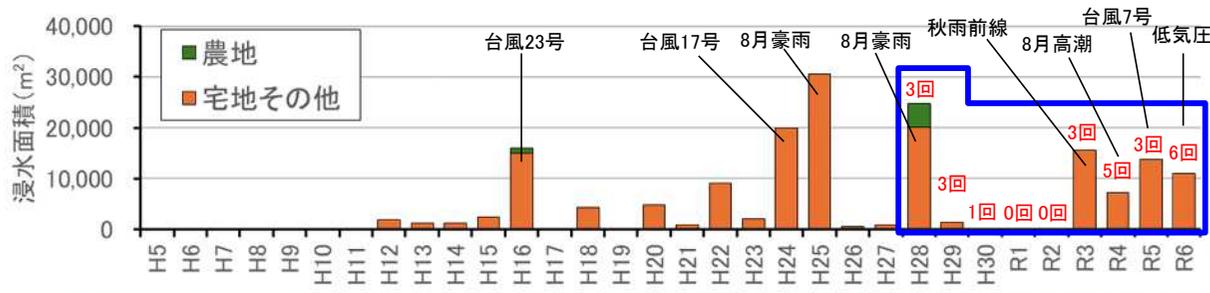
環境・景観及び親水・利用について

- **【環境・景観】** 開放性の若狭湾及び山陰海岸ではCODの環境基準を満足するものの、**内湾である舞鶴湾・宮津湾・久美浜湾・阿蘇海では環境基準未達成。**
- 水面の濁りや漂着物の増加など景観面への影響も懸念されることから、**良好な沿岸景観の維持・向上の観点**を踏まえた**水質保全対策が重要**である。
- **【親水・利用】** 丹後沿岸自治体の観光客数は令和2年頃から大きく減少したものの、**現在は減少前と同程度まで回復。** 天橋立周辺では令和6年時点で過去最大であり、**観光資源としての価値は高い。**



浸水実績の概要

- 京都府沿岸では高潮・波浪に起因する浸水被害が頻繁に発生しており、特に**近年は舞鶴湾沿岸で浸水が頻発**。
- 直近のR3.8熱帯低気圧やR5.8台風7号等では、一部**家屋の浸水**や**道路冠水**により道路が利用できなくなる等の被害が発生した。



- 凡例
直近の浸水年
- H28
 - H29
 - H30
 - R1
 - R2
 - R3
 - R4
 - R5
 - R6

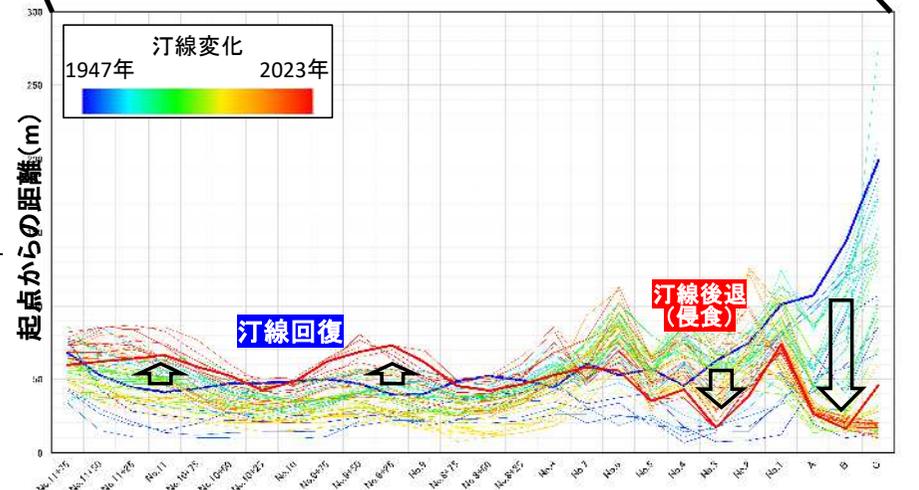
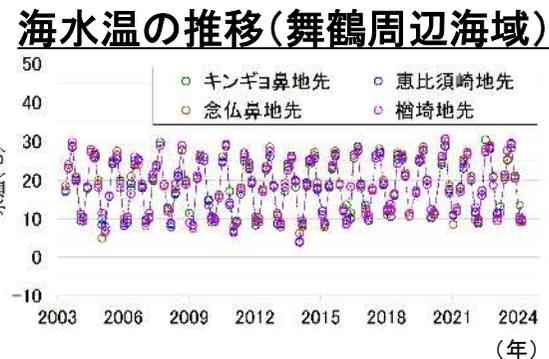
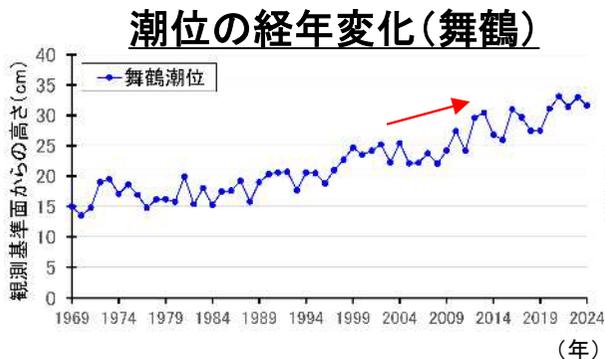
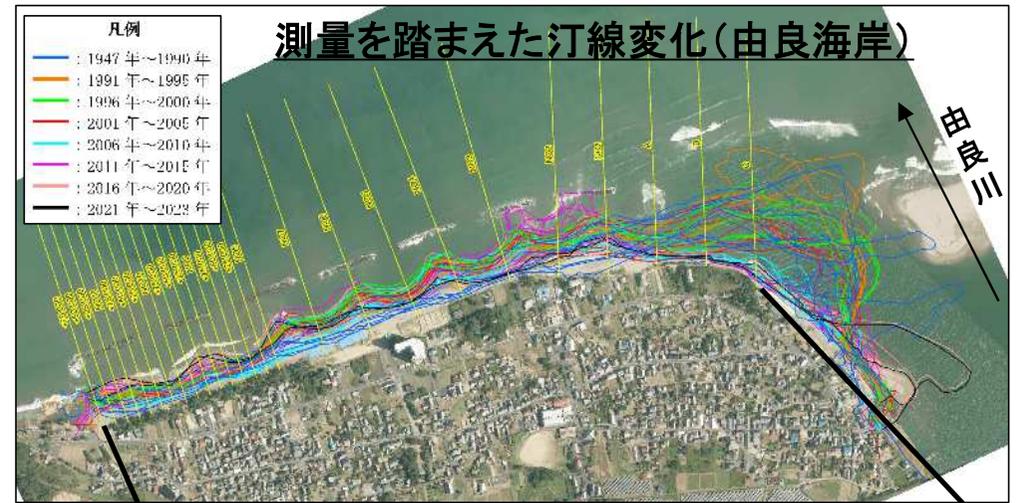


※グラフは水害統計調査(国交省)、地点ごとの浸水は一般資産水害統計調査表に基づく
 ※水害要因: 高潮・波浪を抽出

モニタリングに関する取り組み状況

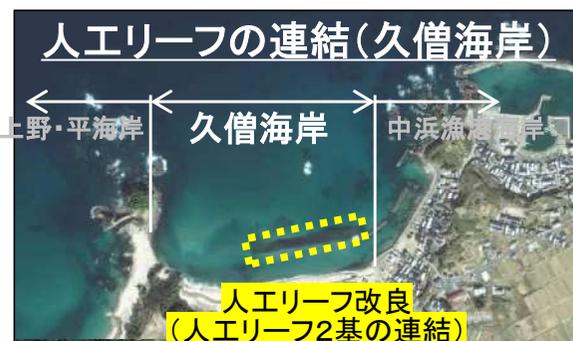
- 丹後沿岸では、各地で気象・海象の観測が実施されている。
- 京都府では23箇所ある海水浴場及び主要な海域で毎年水質・水温を調査しているほか、由良海岸では汀線測量を行っている。
- 気候変動予測の不確実性を踏まえ、**継続してモニタリングを実施するとともに、気候変動影響の動向等を鑑みて今後の対応方法を検討する。**

丹後沿岸部の気象・海象観測地点位置



侵食対策に関する近年の主な取り組み状況

- 神崎海岸では侵食防止のため**突堤**を整備。
- 天橋立地区海岸では、漂砂機構等を踏まえ、天橋立の汀線後退や局所的な堆砂に対し、**養浜**や**サンドバイパス・サンドリサイクル**を実施している。
- 山陰海岸ゾーンでは、毎年**養浜**や海水浴場の安全な利用に向けた**整地**を行っているほか、久僧海岸では**人工リーフ延伸・拡幅**による侵食対策を実施。



サンドバイパス (宮津港海岸 天橋立地区)

